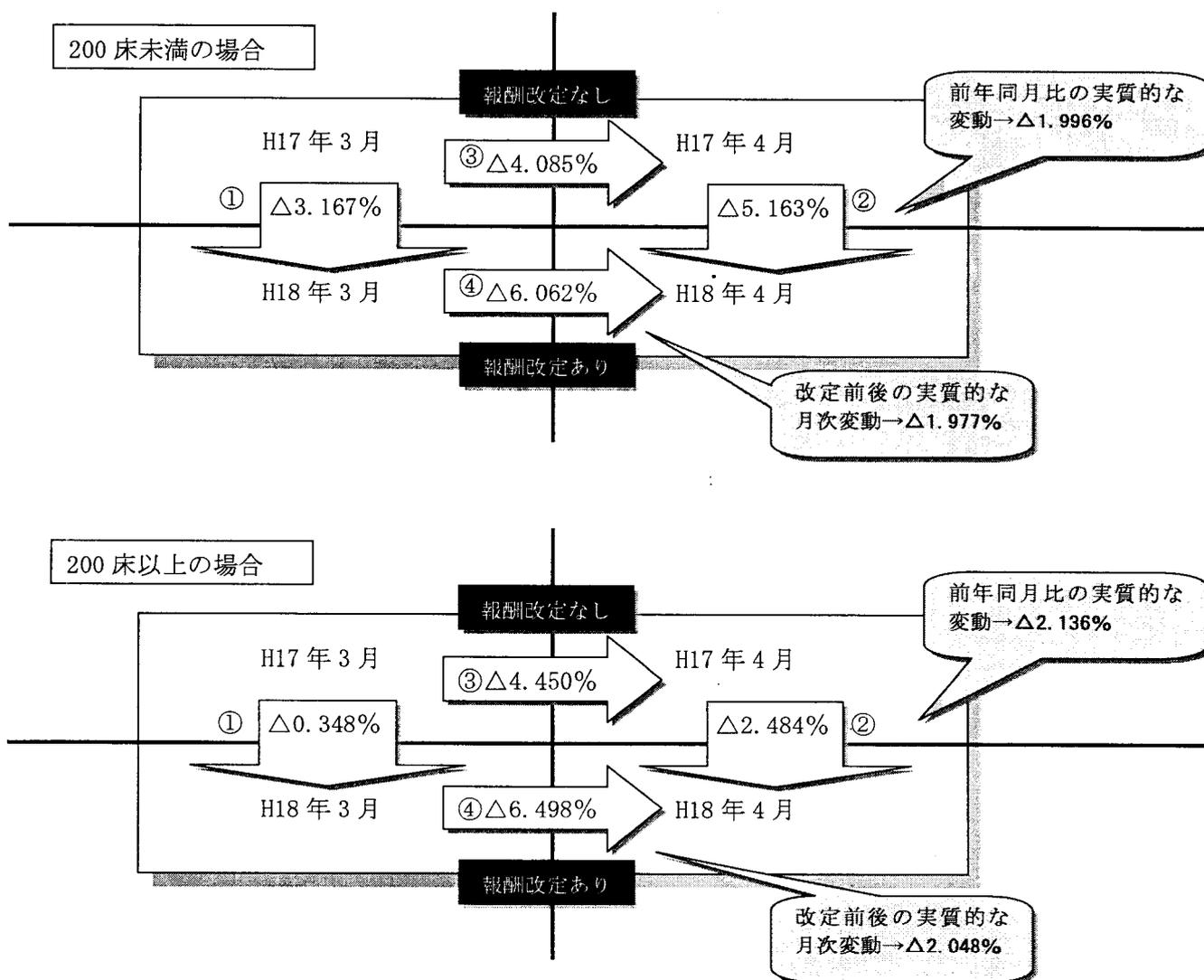


図表 16 月間収入（外来+入院：一般病床）の補正後の病床規模別平均値と変化割合

		H17. 3	H17. 4	H18. 3	H18. 4
200床未満(n=377)	補正後平均値(千円)	(A) 130,271.3	(B) 124,949.5	(C) 126,145.8	(D) 118,498.7
200床以上(n=572)	補正後平均値(千円)	(A) 663,326.7	(B) 633,805.7	(C) 661,015.8	(D) 618,064.1

		200床未満	200床以上
①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	3: 167%の減	0.348%の減
②H17.4→H18.4	$1 - (D) / (B)$	5.163%の減	2.484%の減
③H17.3→H17.4	$1 - (B) / (A)$	4.085%の減	4.450%の減
④H18.3→H18.4	$1 - (D) / (C)$	6.062%の減	6.498%の減



### 3. 項目別集計

#### (1) 初診料・再診料等

##### ①初診料

平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ(1,532件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

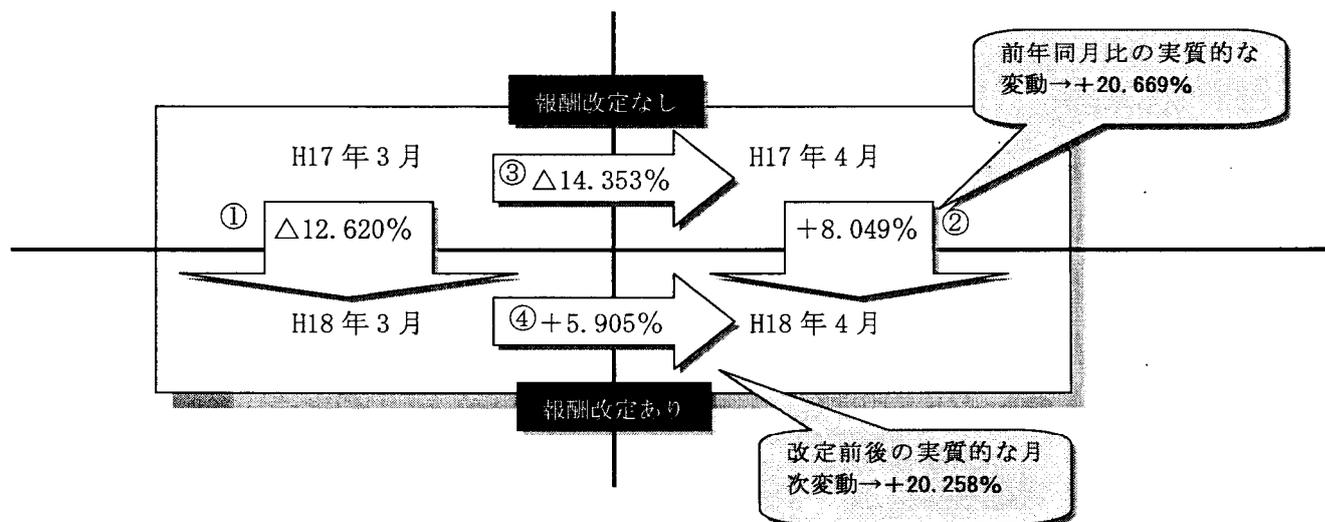
※ 補正後4月月間収入=4月月間収入×(31/30)とした。以下、本節「3. 項目別集計」における補正はすべて同様の方法による。

図表 17 初診料集計一覧

	初診料 算定件数 H17.3(件)	初診料 月間収入 H17.3 (千円)	初診料 算定件数 H17.4(件)	初診料 月間収入 H17.4 (千円)	初診料 算定件数 H18.3(件)	初診料 月間収入 H18.3 (千円)	初診料 算定件数 H18.4(件)	初診料 月間収入 H18.4 (千円)
度数	1532	1532	1532	1532	1532	1532	1532	1532
平均値	1,427.8	3,640.9	1,183.4	3,017.7	1,247.6	3,181.4	1,207.6	3,260.6
中央値	1,126.5	2,872.6	918.5	2,342.2	948.0	2,417.4	893.5	2,412.5
補正後平均値	—	(A)3,640.9	—	(B)3,118.3	—	(C)3,181.4	—	(D)3,369.3

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	12.620%の減
②H17.4→H18.4の変化	$1 - (D) / (B)$	8.049%の増
③H17.3→H17.4の変化	$1 - (B) / (A)$	14.353%の減
④H18.3→H18.4の変化	$1 - (D) / (C)$	5.905%の増



## ②再診料・外来診療料

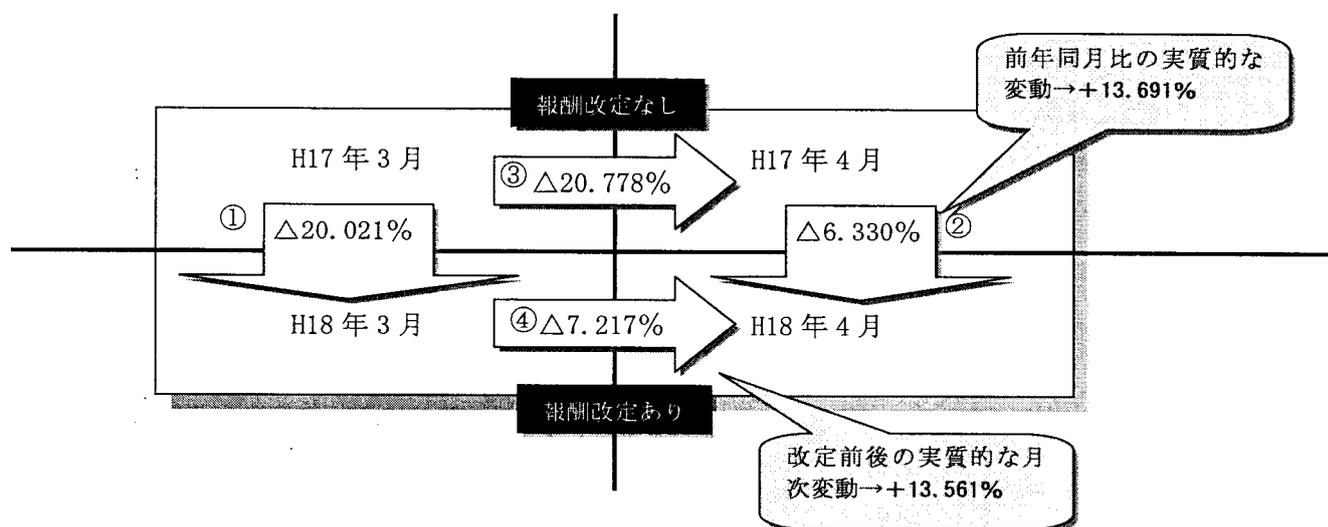
平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ(1,513件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 18 再診料・外来診療料集計一覧

	再診外来 算定件数 H17.3(件)	再診外来 月間収入 H17.3 (千円)	再診外来 算定件数 H17.4(件)	再診外来 月間収入 H17.4 (千円)	再診外来 算定件数 H18.3(件)	再診外来 月間収入 H18.3 (千円)	再診外来 算定件数 H18.4(件)	再診外来 月間収入 H18.4 (千円)
度数	1513	1513	1513	1513	1513	1513	1513	1513
平均値	10,264.1	7,061.2	9,333.8	5,413.6	9,737.1	5,647.5	8,896.3	5,070.9
中央値	7,031.0	4,355.2	6,492.0	3,765.4	6,721.0	3,898.2	6,050.0	3,448.5
補正後平均値	—	(A)7,061.2	—	(B)5,594.0	—	(C)5,647.5	—	(D)5,239.9

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	20.021%の減
②H17.4→H18.4の変化	$1 - (D) / (B)$	6.330%の減
③H17.3→H17.4の変化	$1 - (B) / (A)$	20.778%の減
④H18.3→H18.4の変化	$1 - (D) / (C)$	7.217%の減



## ③継続管理加算

平成17年3月、4月、平成18年3月のデータがすべて備わっていたデータ(695件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 19 継続管理加算集計一覧

	継続管理算定 件数 H17.3 (件)	継続管理月間 収入 H17.3 (千円)	継続管理算定 件数 H17.4 (件)	継続管理月間 収入 H17.4 (千円)	継続管理算定 件数 H18.3 (件)	継続管理月間 収入 H18.3 (千円)
度数	695	695	695	695	695	695
平均値	1,890.3	94.5	1,839.2	92.0	1,876.6	93.8
中央値	1,560.0	78.0	1,543.0	77.2	1,570.0	78.5
補正後平均値	—	(A)94.5	—	(B)95.0	—	(C)93.8

(2) 入院料・各種加算等

①入院基本料、特定入院料等 (全体)

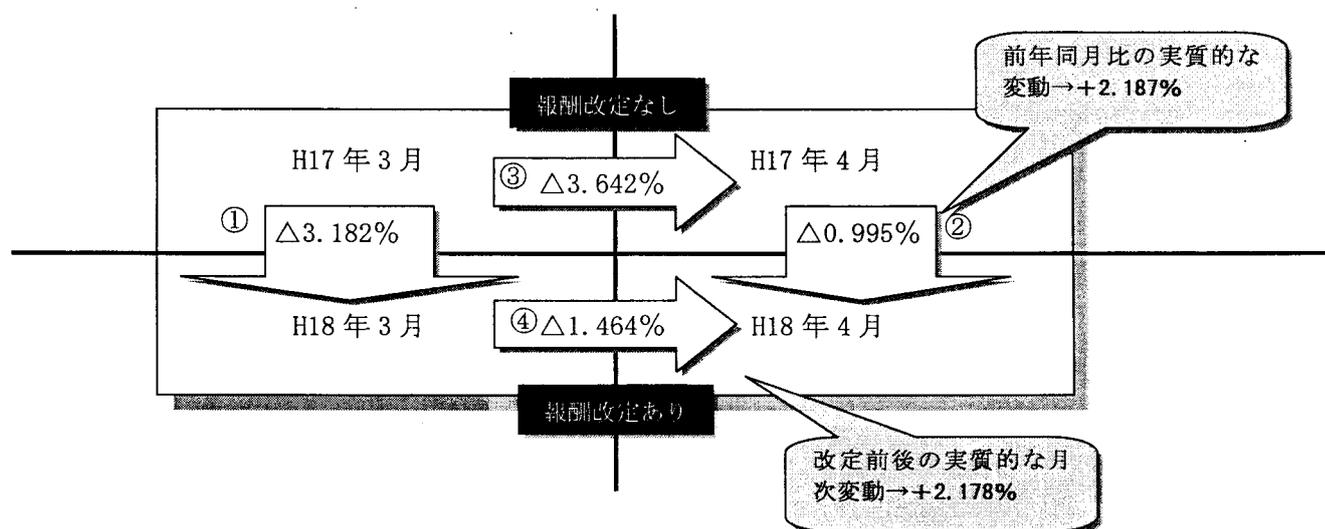
平成 17 年 3 月、4 月、平成 18 年 3 月、4 月のデータがすべて備わっていたデータ (1,006 件) を分析対象とした。また、月間収入について、3 月と 4 月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 20 入院基本料、特定入院料等 (全体) 集計一覧

	入院基本 (全体) 延日数 H17.3(日)	入院基本 (全体) 月間収入 H17.3 (千円)	入院基本 (全体) 延日数 H17.4(日)	入院基本 (全体) 月間収入 H17.4 (千円)	入院基本 (全体) 延日数 H18.3(日)	入院基本 (全体) 月間収入 H18.3 (千円)	入院基本 (全体) 延日数 H18.4(日)	入院基本 (全体) 月間収入 H18.4 (千円)
度数	1006	1006	1006	1006	1006	1006	1006	1006
平均値	8,257.0	151,277.7	7,747.8	141,066.5	7,954.3	146,463.7	7,473.3	139,663.4
中央値	6,405.0	94,174.5	6,039.0	88,521.5	6,058.5	91,045.0	5,700.0	86,553.0
補正後平均値	—	(A) 151,277.7	—	(B) 145,768.7	—	(C) 146,463.7	—	(D) 144,318.8

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3 の変化	$1 - (C) / (A)$	3.182%の減
②H17.4→H18.4 の変化	$1 - (D) / (B)$	0.995%の減
③H17.3→H17.4 の変化	$1 - (B) / (A)$	3.642%の減
④H18.3→H18.4 の変化	$1 - (D) / (C)$	1.464%の減



## ②入院基本料、特定入院料等（出来高病院：一般病床）

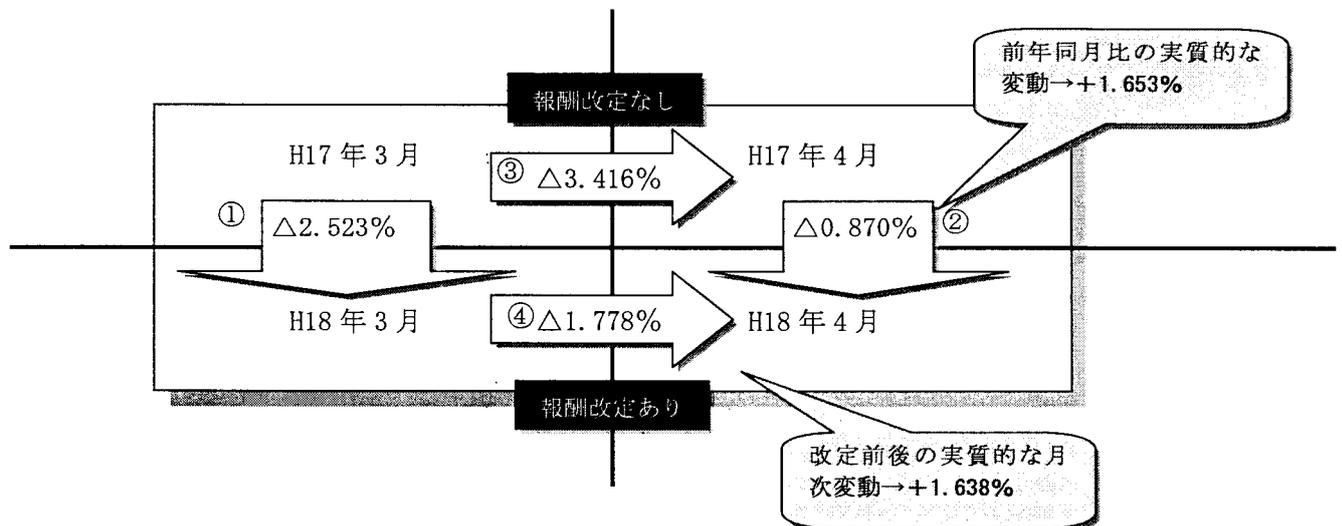
平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ（737件）を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 21 入院基本料、特定入院料等（出来高病院：一般病床）集計一覧

	出来高一般延日数 H17.3(日)	出来高一般月間収入 H17.3 (千円)	出来高一般延日数 H17.4(日)	出来高一般月間収入 H17.4 (千円)	出来高一般延日数 H18.3(日)	出来高一般月間収入 H18.3 (千円)	出来高一般延日数 H18.4(日)	出来高一般月間収入 H18.4 (千円)
度数	737	737	737	737	737	737	737	737
平均値	6,906.7	116,237.9	6,459.7	108,638.1	6,634.9	113,297.7	6,238.1	107,693.3
中央値	5,472.0	85,495.0	5,145.0	80,010.0	5,182.0	82,256.0	4,838.0	77,003.0
補正後平均値	—	(A) 116,230.0	—	(B) 112,259.4	—	(C) 113,297.7	—	(D) 111,283.1

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	2.523%の減
②H17.4→H18.4の変化	$1 - (D) / (B)$	0.870%の減
③H17.3→H17.4の変化	$1 - (B) / (A)$	3.416%の減
④H18.3→H18.4の変化	$1 - (D) / (C)$	1.778%の減



## ③入院基本料、特定入院料等（DPC病院：一般病床）

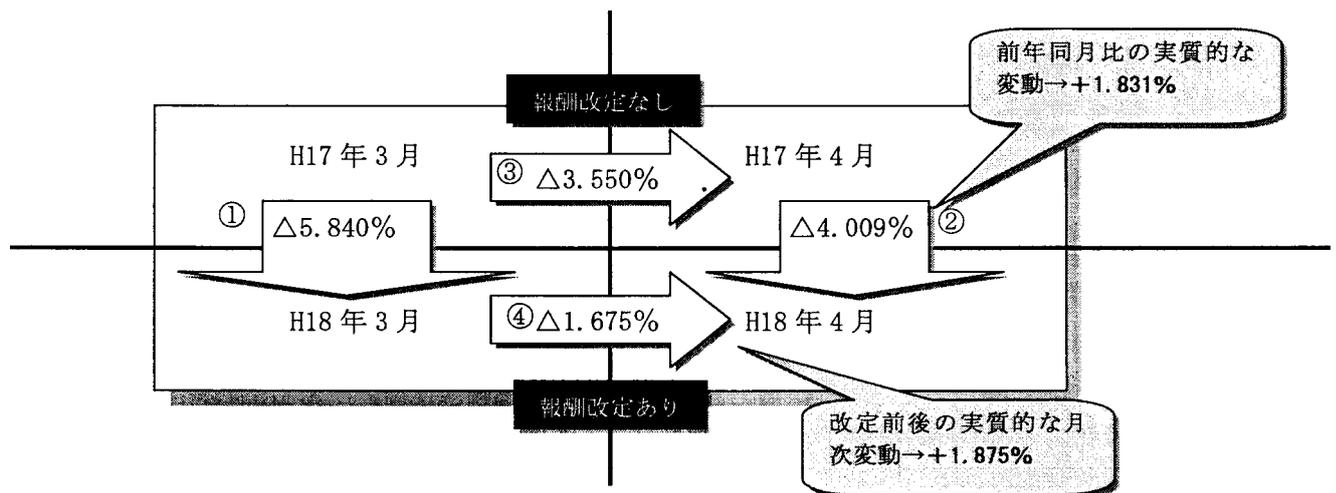
平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ（89件）を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 22 入院基本料、特定入院料等 (DPC 病院：一般病床) 集計一覧

	DPC 延日数 H17.3(日)	DPC 月間収入 H17.3 (千円)	DPC 延日数 H17.4(日)	DPC 月間収入 H17.4 (千円)	DPC 延日数 H18.3(日)	DPC 月間収入 H18.3 (千円)	DPC 延日数 H18.4(日)	DPC 月間収入 H18.4 (千円)
度数	89	89	89	89	89	89	89	89
平均値	19,312.7	940,368.6	18,160.2	877,727.1	18,797.2	885,454.3	17,789.5	842,535.1
中央値	18,569.0	510,907.0	17,663.0	479,650.0	18,244.0	505,800.0	17,127.0	471,831.0
補正後平均値	—	(A) 940,368.6	—	(B) 906,984.7	—	(C) 885,454.3	—	(D) 870,619.6

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3 の変化	$1 - (C) / (A)$	5.840%の減
②H17.4→H18.4 の変化	$1 - (D) / (B)$	4.009%の減
③H17.3→H17.4 の変化	$1 - (B) / (A)$	3.550%の減
④H18.3→H18.4 の変化	$1 - (D) / (C)$	1.675%の減



④入院基本料、特定入院料等 (出来高病院：精神病床)

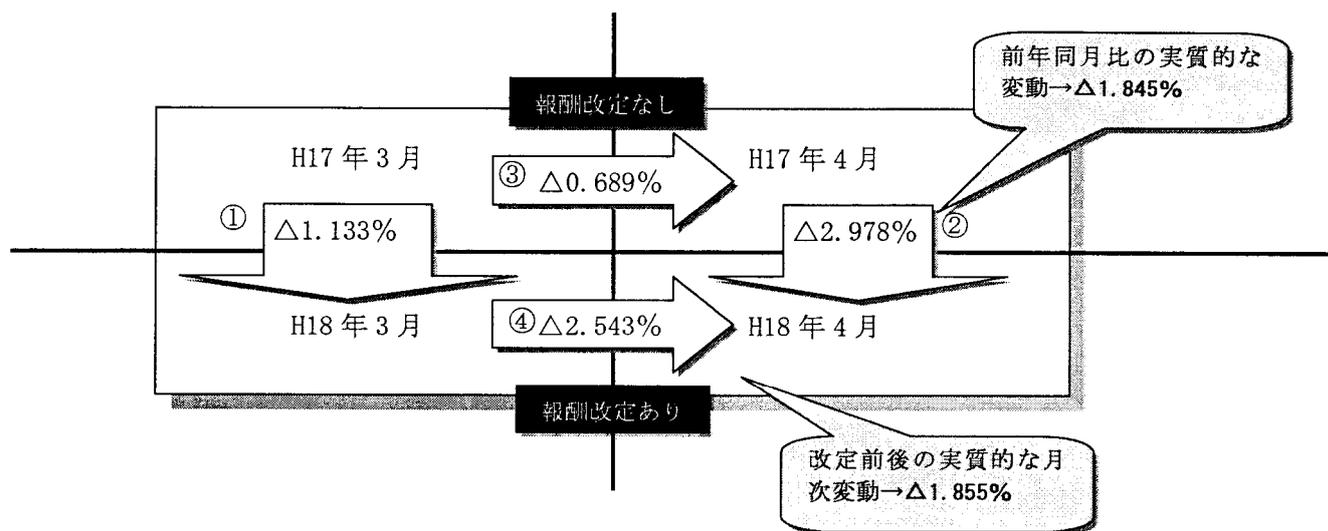
平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ(230件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 23 入院基本料、特定入院料等 (出来高病院：精神病床) 集計一覧

	出来高精神延日数 H17.3(日)	出来高精神月間収入 H17.3 (千円)	出来高精神延日数 H17.4(日)	出来高精神月間収入 H17.4 (千円)	出来高精神延日数 H18.3(日)	出来高精神月間収入 H18.3 (千円)	出来高精神延日数 H18.4(日)	出来高精神月間収入 H18.4 (千円)
度数	230	230	230	230	230	230	230	230
平均値	4,327.5	46,214.3	4,115.5	44,415.3	4,150.1	45,690.8	3,923.7	43,092.6
中央値	2,809.0	27,106.0	2,693.5	26,683.0	2,684.0	27,219.0	2,591.0	25,129.5
補正後平均値	—	(A) 46,214.3	—	(B) 45,895.8	—	(C) 45,690.8	—	(D) 44,529.0

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	1.133%の減
②H17.4→H18.4の変化	$1 - (D) / (B)$	2.978%の減
③H17.3→H17.4の変化	$1 - (B) / (A)$	0.689%の減
④H18.3→H18.4の変化	$1 - (D) / (C)$	2.543%の減



### ⑤救急医療管理加算

平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ(597件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

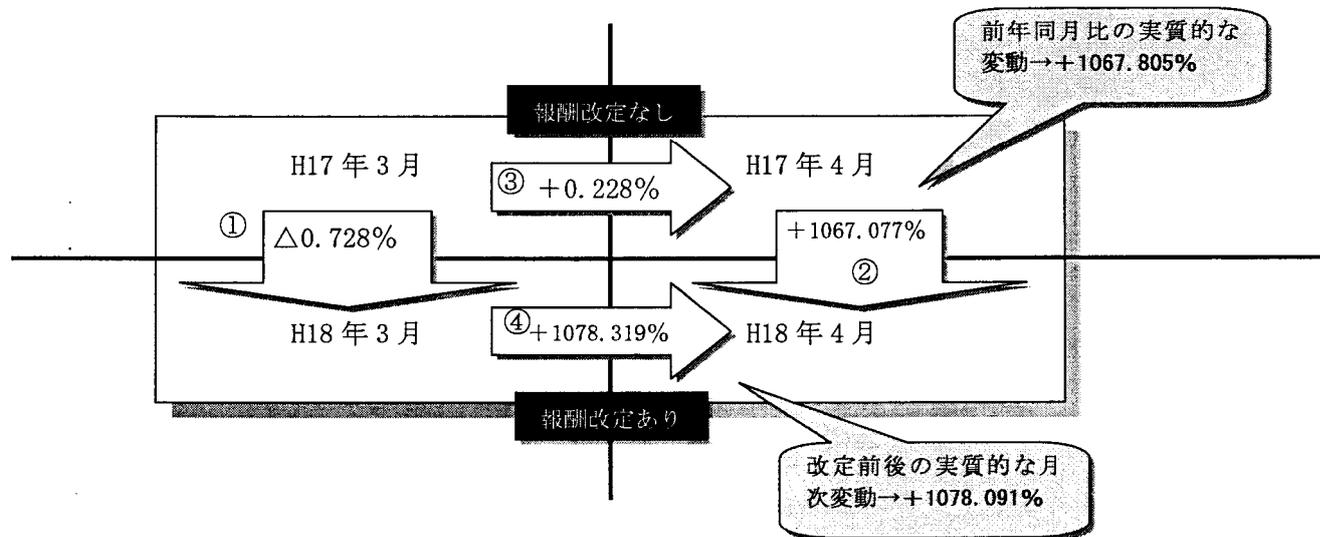
図表 24 救急医療管理加算集計一覧

	算定件数 H17.3(件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4(件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3(件)	月間収入 H18.3 (千円)	算定件数 H18.4(件)	月間収入 H18.4 (千円)
度数	597	597	597	597	597	597	597	597
平均値	38.2	229.1	37.0	222.2	37.9	227.4	432.2	2,593.3
中央値	19.0	114.0	18.0	108.0	20.0	120.0	203.0	1,218.0
補正後平均値	—	(A) 229.1	—	(B) 229.6	—	(C) 227.4	—	(D) 2,679.7

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	0.728%の減
②H17.4→H18.4の変化	$1 - (D) / (B)$	1067.077%の増
③H17.3→H17.4の変化	$1 - (B) / (A)$	0.228%の増
④H18.3→H18.4の変化	$1 - (D) / (C)$	1078.319%の増

救急医療管理加算については、平成 18 年 4 月の診療報酬改定により、入院した日から起算して 7 日間を限度とした算定が可能となったため、大幅な増加となっている。



### ⑥乳幼児救急医療管理加算

平成 17 年 3 月、4 月、平成 18 年 3 月、4 月のデータがすべて備わっていたデータ (142 件) を分析対象とした。また、月間収入について、3 月と 4 月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

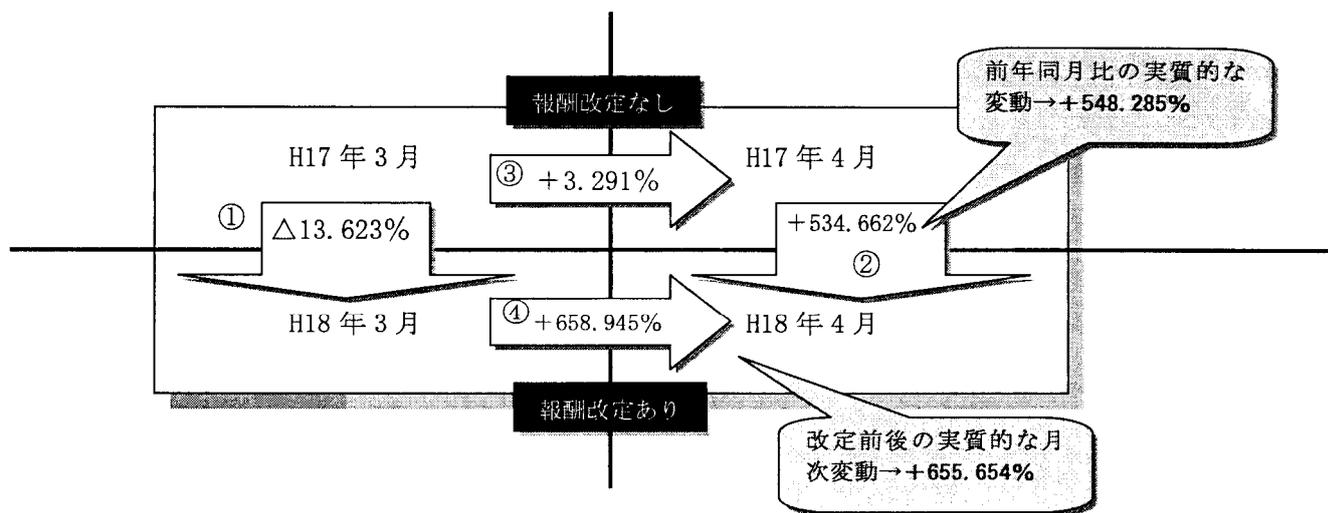
図表 25 乳幼児救急医療管理加算集計一覧

	算定件数 H17.3(件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4(件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3(件)	月間収入 H18.3 (千円)	算定件数 H18.4(件)	月間収入 H18.4 (千円)
度数	142	142	142	142	142	142	142	142
平均値	17.3	26.0	17.3	26.0	15.0	22.4	109.9	164.8
中央値	9.0	13.5	8.0	12.0	9.0	13.5	47.0	70.5
補正後平均値	—	(a) 26.0	—	(b) 26.8	—	(c) 22.4	—	(d) 170.3

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3 の変化	$1 - (C) / (A)$	13.623%の減
②H17.4→H18.4 の変化	$1 - (D) / (B)$	534.662%の増
③H17.3→H17.4 の変化	$1 - (B) / (A)$	3.291%の増
④H18.3→H18.4 の変化	$1 - (D) / (C)$	658.945%の増

乳幼児救急医療管理加算については、平成 18 年 4 月の診療報酬改定により、入院した日から起算して 7 日間を限度とした算定が可能となったため、大幅な増加となっている。



### ⑦紹介患者加算

平成17年3月、4月、平成18年3月のデータがすべて備わっていたデータ(1,310件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

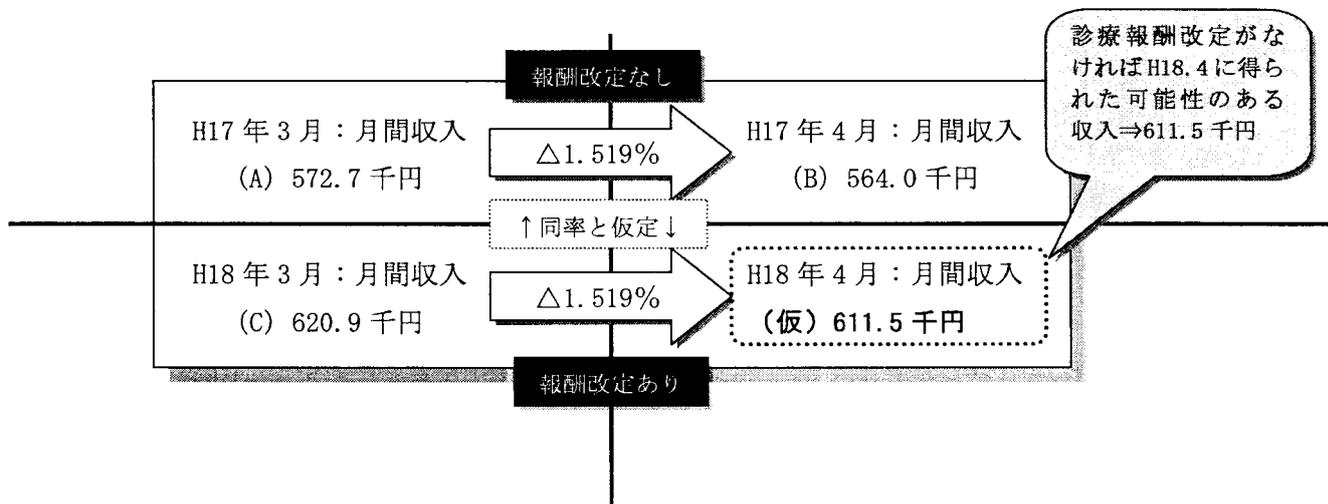
図表 26 紹介患者加算集計一覧

	算定件数 H17.3 (件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4 (件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3 (件)	月間収入 H18.3 (千円)
度数	1310	1310	1310	1310	1310	1310
平均値	363.4	572.7	344.8	545.9	353.6	620.9
中央値	142.0	99.0	136.0	101.0	144.0	121.0
補正後平均値	—	(A) 572.7	—	(B) 564.0	—	(C) 620.9

これより、月間収入の補正後平均値を用いて、診療報酬改定がなかった場合に平成18年4月に得られたと仮定できる金額を算出した。平成17年3月から平成17年4月の変動割合  $r$  は、

$$r = - (1 - (B) / (A)) \times 100 = -1.519\%$$

と表せる。よって、平成18年3月と4月の変動割合についても、これと同様と仮定すると、下記の通りとなり、改定がなければ平成18年4月に得られた可能性のある収入は611.5千円となる。



### ⑧紹介外来特別加算

平成17年3月、4月、平成18年3月のデータがすべて備わっていたデータ(126件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

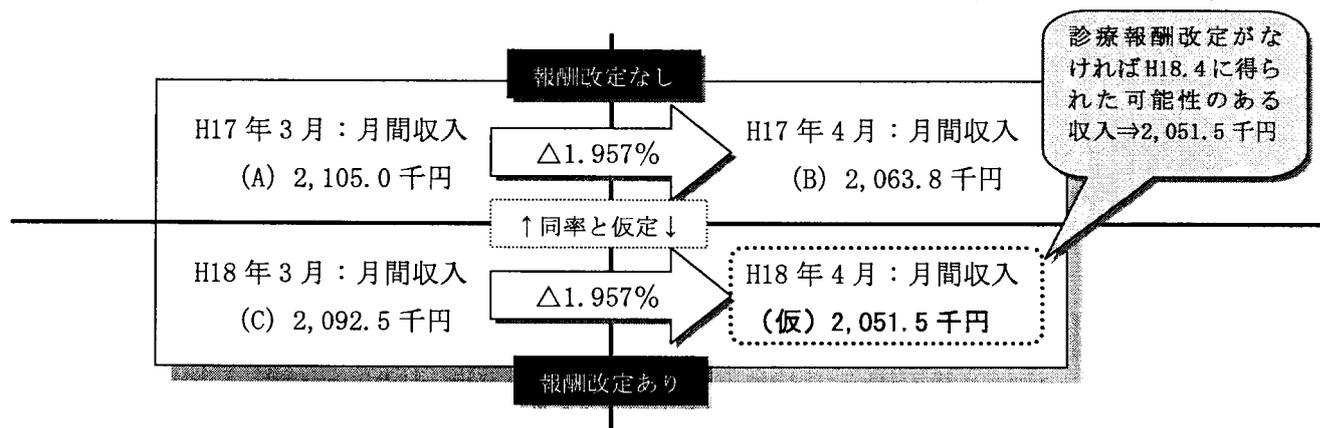
図表 27 紹介外来特別加算集計一覧

	算定件数 H17.3 (件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4 (件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3 (件)	月間収入 H18.3 (千円)
度数	126	126	126	126	126	126
平均値	3,987.3	2,105.0	3,791.6	1,997.2	3,963.3	2,092.5
中央値	3,691.0	1,887.0	3,371.0	1,881.5	3,549.0	1,778.5
補正後平均値	—	(A) 2,105.0	—	(B) 2,063.8	—	(C) 2,092.5

これより、月間収入の補正後平均値を用いて、診療報酬改定がなかった場合に平成18年4月に得られたと仮定できる金額を算出した。平成17年3月から平成17年4月の変動割合  $r$  は、

$$r = - (1 - (B) / (A)) \times 100 = -1.957\%$$

と表せる。よって、平成18年3月と4月の変動割合についても、これと同様と仮定すると、下記の通りとなり、改定がなければ平成18年4月に得られた可能性のある収入は2,051.5千円となる。



### ⑨急性期入院加算

平成17年3月、4月、平成18年3月のデータがすべて備わっていたデータ(219件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

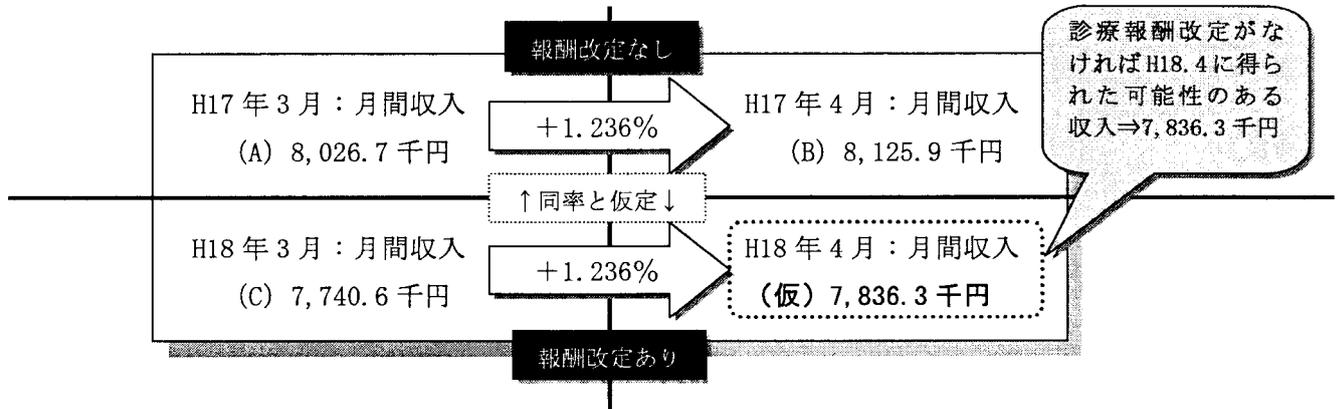
図表 28 急性期入院加算集計一覧

	算定件数 H17.3 (件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4 (件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3 (件)	月間収入 H18.3 (千円)
度数	219	219	219	219	219	219
平均値	5,479.4	8,026.7	5,205.2	7,863.7	5,334.8	7,740.6
中央値	5,389.0	7,815.0	5,165.0	7,502.0	5,378.0	7,638.0
補正後平均値	—	8,026.7	—	8,125.9	—	7,740.6

これより、月間収入の補正後平均値を用いて、診療報酬改定がなかった場合に平成18年4月に得られたと仮定できる金額を算出した。平成17年3月から平成17年4月の変動割合  $r$  は、

$$r = - (1 - (B) / (A)) \times 100 = +1.236\%$$

と表せる。よって、平成18年3月と4月の変動割合についても、これと同様と仮定すると、下記の通りとなり、改定がなければ平成18年4月に得られた可能性のある収入は7,836.3千円となる。



### ⑩急性期特定入院加算

平成17年3月、4月、平成18年3月のデータがすべて備わっていたデータ(46件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

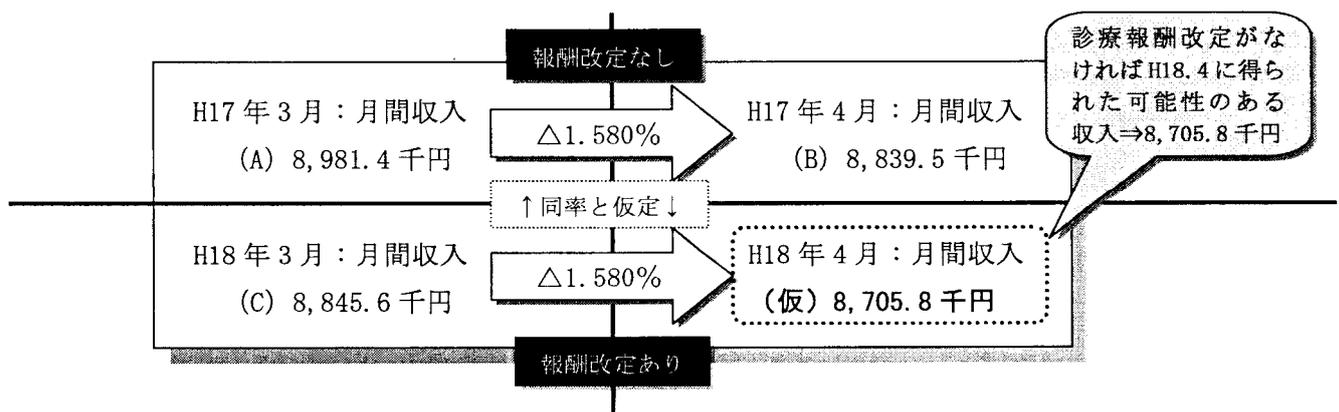
図表 29 急性期特定入院加算集計一覧

	算定件数 H17.3 (件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4 (件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3 (件)	月間収入 H18.3 (千円)
度数	46	46	46	46	46	46
平均値	5,123.5	8,981.4	4,871.9	8,554.4	5,051.2	8,845.6
中央値	4,863.0	8,139.0	4,605.0	7,653.0	4,878.5	8,110.0
補正後平均値	—	8,981.4	—	8,839.5	—	8,845.6

これより、月間収入の補正後平均値を用いて、診療報酬改定がなかった場合に平成18年4月に得られたと仮定できる金額を算出した。平成17年3月から平成17年4月の変動割合  $r$  は、

$$r = - (1 - (B) / (A)) \times 100 = -1.580\%$$

と表せる。よって、平成18年3月と4月の変動割合についても、これと同様と仮定すると、下記の通りとなり、改定がなければ平成18年4月に得られた可能性のある収入は8,705.8千円となる。



### ⑩重度認知症加算

平成18年4月のデータがすべて備わっていたデータ(41件)を分析対象とした。また、月間収入について、単純な日数補正を実施した。

図表 30 重度認知症加算集計一覧

	算定件数 H18.4(件)	月間収入 H18.4(千円)
度数	41	41
平均値	109.0	109.0
中央値	30.0	30.0
補正後平均値	—	112.6

### (3) リハビリテーション料および入院時食事療養費

#### ①リハビリテーション料

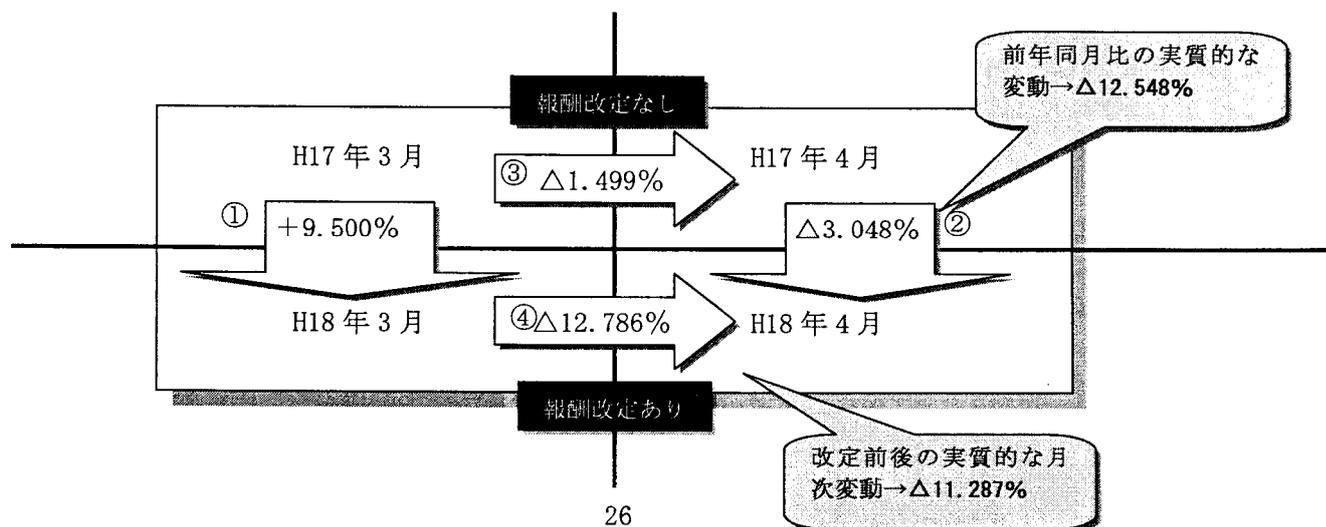
平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ(1,249件)を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 31 リハビリテーション料集計一覧

	算定件数 H17.3(件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4(件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3(件)	月間収入 H18.3 (千円)	算定件数 H18.4(件)	月間収入 H18.4 (千円)
度数	1249	1249	1249	1249	1249	1249	1249	1249
平均値	2,811.0	6,155.2	2,661.7	5,867.3	3,003.9	6,739.9	2,594.8	5,688.5
中央値	1,978.0	3,433.0	1,840.0	3,249.0	2,083.0	3,770.0	1,814.0	2,937.0
補正後平均値	—	(A)6,155.2	—	(B)6,062.9	—	(C)6,739.9	—	(D)5,878.1

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	9.500%の増
②H17.4→H18.4の変化	$1 - (D) / (B)$	3.048%の減
③H17.3→H17.4の変化	$1 - (B) / (A)$	1.499%の減
④H18.3→H18.4の変化	$1 - (D) / (C)$	12.786%の減



## ②入院時食事療養費

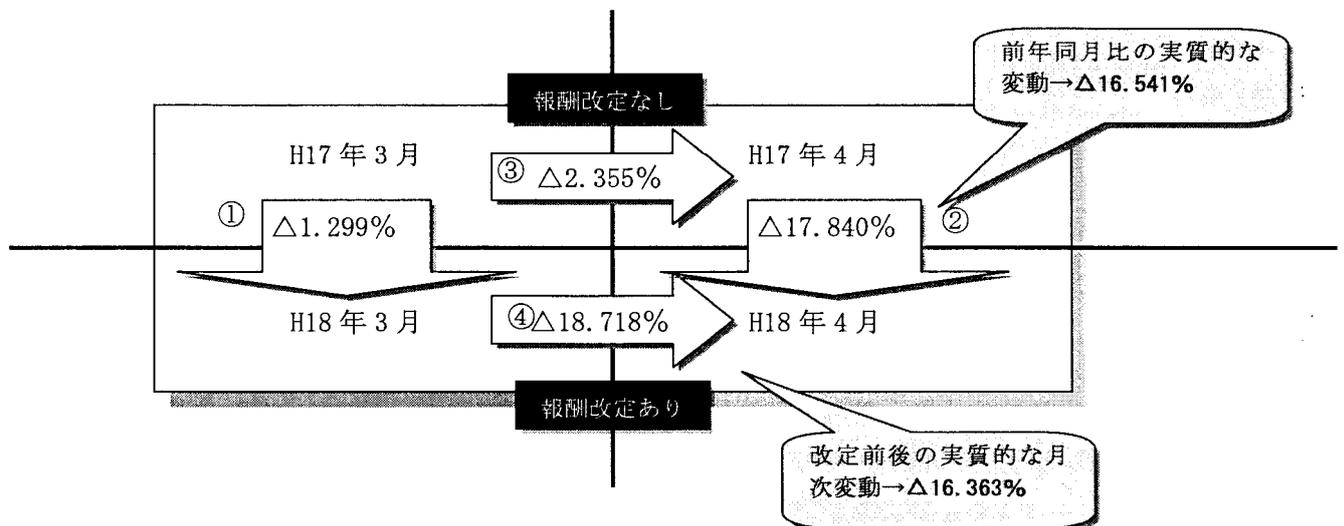
平成17年3月、4月、平成18年3月、4月のデータがすべて備わっていたデータ（1421件）を分析対象とした。また、月間収入について、3月と4月を比較する上で単純な日数補正を実施した。

図表 32 入院時食事療養費集計一覧

	算定件数 H17.3(件)	月間収入 H17.3 (千円)	算定件数 H17.4(件)	月間収入 H17.4 (千円)	算定件数 H18.3(件)	月間収入 H18.3 (千円)	算定件数 H18.4(件)	月間収入 H18.4 (千円)
度数	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421
平均値	7,076.4	14,704.2	6,687.8	13,894.8	6,980.8	14,513.2	17,837.6	11,416.0
中央値	5,822.0	12,134.4	5,533.0	11,431.0	5,684.0	11,804.2	14,479.0	9,266.6
補正後平均値	—	(A) 14,704.2	—	(B) 14,358.0	—	(C) 14,513.2	—	(D) 11,796.6

これより、月間収入の補正後平均値について、①H17.3→H18.3、②H17.4→H18.4、③H17.3→H17.4、④H18.3→H18.4 それぞれの変動について%を算出した。

①H17.3→H18.3の変化	$1 - (C) / (A)$	1.299%の減
②H17.4→H18.4	$1 - (D) / (B)$	17.840%の減
③H17.3→H17.4	$1 - (B) / (A)$	2.355%の減
④H18.3→H18.4	$1 - (D) / (C)$	18.718%の減



(4) 日病協「平成18年度診療報酬改定要望事項」で評価された主な項目

		平均値	中央値	補正後 平均値
1. 医療安全対策加算 (n=439)	算定件数 (件)	616.6	431	—
	月間収入 (千円)	308.3	215.5	318.6
2. 褥瘡患者管理加算 (n=1,106)	算定件数 (件)	58.6	30	—
	月間収入 (千円)	11.7	6	12.1
3. 褥瘡ハイリスク患者ケア加算 (n=54)	算定件数 (件)	250.5	22.5	—
	月間収入 (千円)	1,252.6	112.5	1,294.3
4. 栄養管理実施加算 (n=1,082)	算定件数 (件)	4,575.3	3,083.5	—
	月間収入 (千円)	549.0	370.02	567.3
5. 電子化加算 (n=673)	算定件数 (件)	1,085.5	822	—
	月間収入 (千円)	32.6	24.66	33.7
6. 精神化ショートケア (n=35)	算定件数 (件)	58.1	26	—
	月間収入 (千円)	181.0	79	187.1
7. 重度認知症患者デイ・ケア料 (n=36)	算定件数 (件)	374.2	378.5	—
	月間収入 (千円)	3,354.0	3,384.5	3,465.8
8. 臨床研修病院入院医療加算 (n=458)	算定件数 (件)	751.9	520	—
	月間収入 (千円)	281.0	193	290.4
9. ニコチン依存症管理料 (n=41)	算定件数 (件)	16.0	5	—
	月間収入 (千円)	16.2	11	16.7
10. ハイリスク分娩管理加算 (n=210)	算定件数 (件)	16.3	11.5	—
	月間収入 (千円)	163.2	115	168.6

(5) 診療報酬改定による収入減少分に占める各項目の割合

一般病床の外来収入および入院収入のデータのうち、件数、延日数、月間収入、一人一日当たり収入の値がすべて備わっていた949件について、収入全体の変動に占める各項目の割合を検討した。

平成18年4月の診療報酬改定による影響度を△2.121% (P14、2.(4)より)とすると、949病院全体における影響度(収入減少分)の総額は、

$$\begin{aligned} \text{影響度総額} &= (\text{平成18年4月の外来・入院合計収入}) \times 0.02121 \\ &= 398,206,653.5 \text{ 千円} \times 0.02121 = \underline{8,445,963 \text{ 千円}} \end{aligned}$$

の減少となる。

これより、各項目が減少分全体に占める割合は以下の通り。

図表 33 収入減少分に占める各項目の割合

	度数	月間収入合計 H18.3(千円)	月間収入合計 H18.4(千円)	月間収入合計 補正済み H18.4(千円)	差分 (H18.4-H18.3) (千円)	減少分 全体に 占める 割合 (%)
入院時食事療養費	858	12,530,328.6	9,865,964.8	10,194,830.3	-2,335,498.3	-27.652
急性期入院加算	167	1,260,667.6	—	—	-1,260,667.6	-14.926
リハビリテーション料	789	5,330,309.6	4,470,627.5	4,619,648.4	-710,661.2	-8.414
入院基本料・特定入院料等	530	84,208,720.8	80,846,499.4	83,541,382.8	-667,338.1	-7.901
紹介患者加算	817	601,525.1	—	—	-601,525.1	-7.122
再診外来診療料	906	5,610,729.8	5,049,414.0	5,217,727.8	-393,002.0	-4.653
急性期特定入院加算	33	265,164.1	—	—	-265,164.1	-3.140
紹介外来特別加算	76	162,542.0	—	—	-162,542.0	-1.924
継続管理加算	370	35,877.6	—	—	-35,877.6	-0.425
ニコチン依存症管理料	29	—	356.3	368.2	368.2	0.004
精神科ショートケア	9	—	1,053.0	1,088.1	1,088.1	0.013
重度認知症加算	13	—	1,071.0	1,106.7	1,106.7	0.013
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	31	—	7,135.0	7,372.8	7,372.8	0.087
褥瘡患者管理加算	692	—	8,969.8	9,268.8	9,268.8	0.110
乳幼児救急医療管理加算	92	1,845.0	15,108.0	15,611.6	13,766.6	0.163
電子化加算	401	—	14,733.7	15,224.8	15,224.8	0.180
重度認知症患者デイ・ケア料	5	—	17,522.2	18,106.3	18,106.3	0.214
ハイリスク分娩管理加算	155	—	25,180.0	26,019.3	26,019.3	0.308
臨床研修病院入院医療加算	324	—	98,906.4	102,203.3	102,203.3	1.210
医療安全対策加算	287	—	103,144.5	106,582.7	106,582.7	1.262
初診料	919	3,241,664.6	3,325,914.0	3,436,777.8	195,113.3	2.310
栄養管理実施加算	636	—	347,751.5	359,343.2	359,343.2	4.255
救急医療管理加算	397	95,256.0	1,124,592.0	1,162,078.4	1,066,822.4	12.631